

# 進行疾患に対する環境設定

作業療法士 遠藤美代子

# 症例紹介

- 氏名 : T.M氏
- 年齢 : 68歳
- 疾患名 : 筋萎縮性側索硬化症 (上肢型)
- 家族構成 : 夫、長男夫婦の4人暮らし
- キーパーソン : 嫁
- 利用サービス : 訪問 (PT1回 / 週、OT隔週)

# ADL

- 起居 : ベッドをボタンで操作しながら自立
- 移動 : 屋内歩行自立 (屋外監視)
- 食事 : 木製スプーン使用し何とか自立
- 排泄 : スポンの上げ介助
- 入浴 : 全てにおいて見守り~ 介助
- 着脱 : 下衣を下ろす以外は介助
- 整容 : 洗顔・歯磨き共に何とか自立
- コミュニケーション : ゆっくりと単語で何とか可能

# 生活上の問題点

1. 食事
2. 排泄
3. 入浴
4. 歯磨き

# 生活上の問題点 1-

【食事】スプーンを口元まで運ぶこと困難

道具 : 木製スプーン

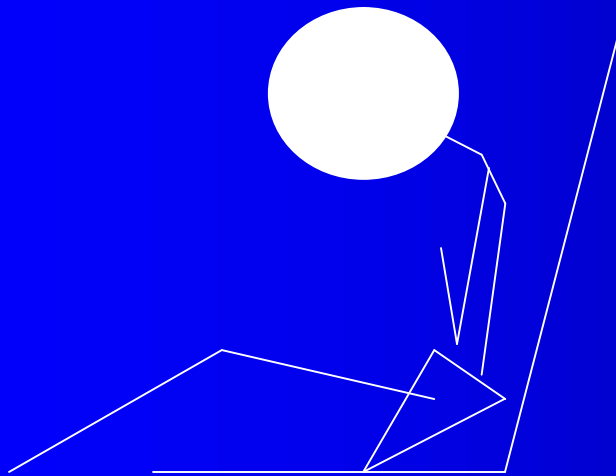
姿勢 : 座椅子に寄りかかって

動作 : 上腕を体幹に押し付け

(上腕全体が支点)

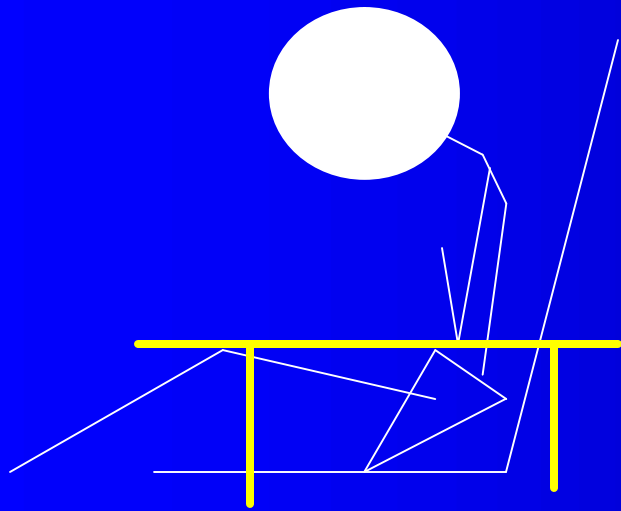
肘屈曲のみで口元へ

現在 : 時間をかけ何とか実施



# 解決策

## テーブルの検討



テーブルを使用することで

上腕全体が支点 肘を支点

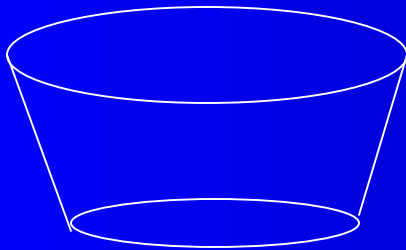


肘の屈曲低下

上腕全体を支点にした方が肘屈曲  
が強いため、これまでの方法を継続  
他方法の検討必要 未解決！

# 生活上の問題点 1-

【食事】スプーンですくいにくい



道具 : 子供用の

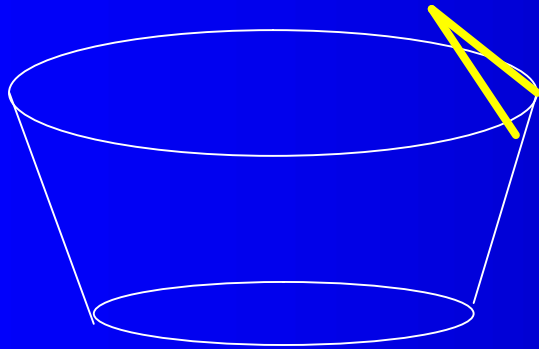
プラスチックお椀

動作 : 食器を傾けること不可

現在 : 時間をかけ、何とか

すくっている

# 解決策



自由樹脂で縁を作成



スプーンで食べ物を  
すくいやすくなった

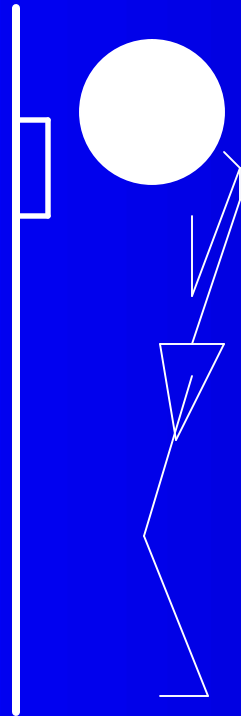
食器もこれまで使用して  
いたものより軽量で操作し  
やすい

**解決！**



# 生活上の問題点 2ー

【排泄】トイレ入り口のスイッチを押せない



姿勢 : 立位

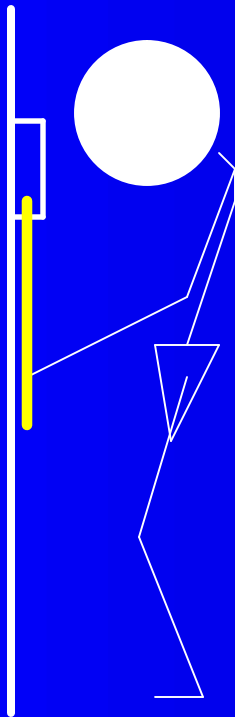
動作 : 上腕を体幹に押し付け

肘屈曲のみでボタンへ

リーチするも届かない

現在 : 暗闇の中排泄

# 解決策



子供用にスイッチを押しやすくするアイデア商品があり、それを取り付け。



電気を付けてトイレに入ること可となる。

**解決！**

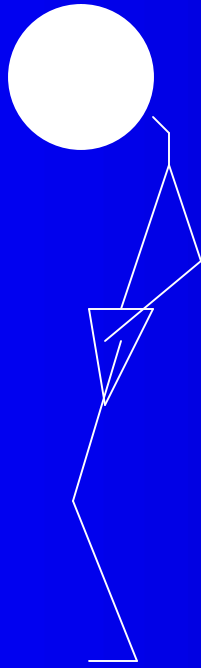
# 生活上の問題点 2 -

【排泄】ズボンを上げることができない

姿勢 : 立位

動作 : 肘を屈曲させながら  
身体に添って下衣を  
上げようとするも  
臀部の辺りでストップ

現在 : 夫もしくは嫁介助



# 解決策

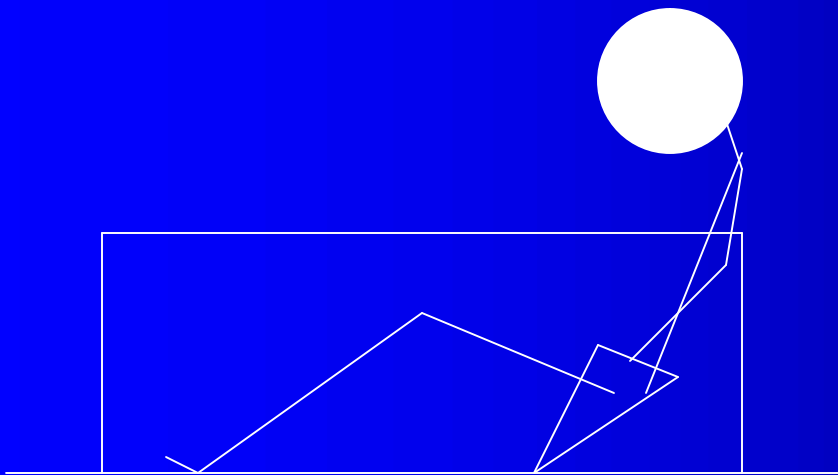
考えることができず・・・

現状 :夫もしくはは嫁介助

未解決！

# 生活上の問題点 3

## 【入浴】浴槽の中で浮く



動作 : 身体が軽いため  
浮いてくるも上肢  
での支持不可

現状 : 嫁介助で1日おきの  
入浴

# 解決策

浴槽内危険性が伴う為介助継続  
嫁の介護負担考え看護師の入浴介助検討



嫁：「自分で介助して入浴させたい」

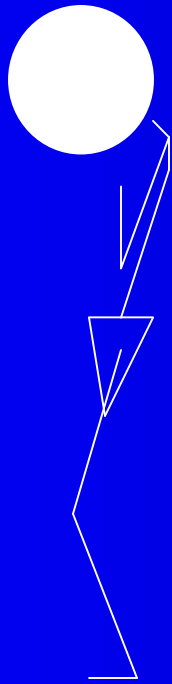
現状：看護師の訪問なし

嫁介助で入浴

経過観察

# 生活上の問題点 4

【歯磨き】歯ブラシを口元まで運びにくい



姿勢 : 立位

動作 : 上腕を体幹に押し付け  
肘屈曲のみで口元へ

現状 : 何とか口元まで運ぶも  
反復動作が困難

# 解決策

看護師により歯の状態チェック

磨き足りないところもある為

(歯ブラシの反復動作困難)

衛生面考え今後は嫁介助にて行っていくこととなる

経過観察



前記内容実施しOT訪問は一度終了

身体メンテナンス中心にPTのみ継続

# 現在解決したい課題

## 1. 食事

口元まで運びやすくする為にはどうしたら良いか？

## 2. 排泄

下衣を上げる動作を自分で行うことができないか？

# 今後検討が必要な課題

- 姿勢 :座椅子 椅子の導入 (時期?どんな椅子?)
- 起居 :手でボタン操作 足で操作?自助具?
- 移動 :歩行 車椅子の導入
- 食事 :自力 アームバランサーの導入?介助?
- 排泄 :トイレ Pトイレ?その他?
- 入浴 :嫁介助 ヘルパー利用?その他?
- 更衣 :座位or立位 姿勢と介助方法の検討
- 整容 :座位 介助方法の検討
- コミュニケーション :機器の選択 操作方法